社会資本総合整備計画　　防災・安全交付金

令和08年01月23日

計画の名称	住んでい～わといわれる安全で魅力ある公園づくり（防災・安全）													
計画の期間	令和０８年度　～　令和０８年度　(1年間)									重点配分対象の該当				
交付対象	岩倉市													
計画の目標	近い将来発生が懸念されている南海トラフを震源とする巨大地震など、大規模災害の際にも市民の生命・身体の安全を確保するための広域的な避難場所となる公園の整備を行い、災害時にも安全安心なまちづくりを実現する。また、当市は市民一人当たりの都市公園面積が1.09㎡/人と県内平均の8.09㎡/人を大きく下回っていることから、平成22年度に策定した「第4次岩倉市総合計画」では、基本目標の一つに「自然と調和した安全でうるおいのあるまち」を掲げ、公園・緑地の持つ多様な機能を生かした生活環境を形成していくために、公園・緑地の確保と適正配置に努めることとしている。そのため、緑やオープンスペースを確保し、レクリエーションの場の提供やうるおいのある豊かな都市景観の形成に資する都市公園の整備を着実に進め、市民一人当たりの都市公園面積を確保する。													

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	121	A	121	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R8当初）		（R8末）
1	災害時に、避難者の避難施設や円滑な救助活動を実施し、市民の生命・身体の安全を確保するための広域的な防災拠点に指定された避難場所を12.6haから13.4haに増加し、確保率100%を目指す。			
	岩倉市における広域的な避難場所に指定された災害用オープンスペースの確保率 当該年度の広域的な避難場所に指定された災害用オープンスペース（㎡）/事業完了後の広域的な避難場所に指定された災害用オープンスペース（㎡）	94%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000713126

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R08	R09	R10	R11	R12	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	岩倉市	直接	岩倉市	－	－	都市公園（３・３・112石仏公園）	近隣公園（A=2.7ha）	岩倉市	■					121		－
											小計						121		
											合計						121		

案件番号： 0000713126

交付金の執行状況

（単位：百万円）

	R03	R04	R05	R06	
配分額（a)	13	6	6	144	
計画別流用増△減額（b)	0	0	0	0	
交付額（c=a+b)	13	6	6	144	
前年度からの繰越額（d)	0	0	0	0	
支払済額（e)	13	6	6	69	
翌年度繰越額（f)	0	0	0	75	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額（h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率（i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

案件番号： 0000713126